法人番号（ 記入してください ）

特別徴収義務者指定番号

給与支払者名

普通徴収切替理由書（ 兼　仕切紙）

市町村長　様

令和　　年　　月　　日

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数とその内訳は下記のとおりです。

略号	普通徴収への切替理由（下記4項目以外の理由は不可）	人数
a	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者	人
b	給与が少なく、個人住民税等を特別徴収しきれない者	人
c	給与の支払期間が不定期（例：給与の支払が毎月ではない）の者	人
d	他から支給される給与から個人住民税等が特別徴収されている者（乙欄適用者）	人
普通徴収合計人数		人

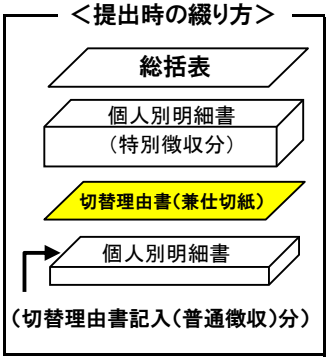
※この切替理由書（兼仕切紙）の下は、個人住民税等を給与から特別徴収できない方（上記理由ａ～ｄ）の給与支払報告書（個人別明細書）を綴ってください。

※この切替理由書（兼仕切紙）の添付がない場合は、全従業員が特別徴収の対象となります。

＜留意点＞

① この切替理由書（兼仕切紙）は、普通徴収対象者（特別徴収できない人）の給与支払報告書個人別明細書の上に付けて提出してください。（特別徴収のみの場合は不要）
　※ 提出時の綴り方については下図をご参照ください。
　※ エルタックスを利用される場合は、切替理由a～dいずれかを摘要欄の最初に入力するとともに、普通徴収欄にチェックを入力してください。その場合、この切替理由書の提出は不要です。
② 総括表の普通徴収欄の人数と切替理由書（兼仕切紙）の合計人数が一致することを必ずご確認ください。
③ a～dの4項目以外が理由の場合、普通徴収は認められません。
④ 上記切替理由と同一の項目が記入されていれば、任意の様式での提出でも構いません。

＜提出時の綴り方＞



退職予定者は退職予定日を摘要欄に記入してください。

＜給与支払報告書個人別明細書　抜粋＞

